

ほぼ横ばいも前を向く消費者心理

— 先行き景況感は改善に転じ、物価の上昇見通しは増加 —

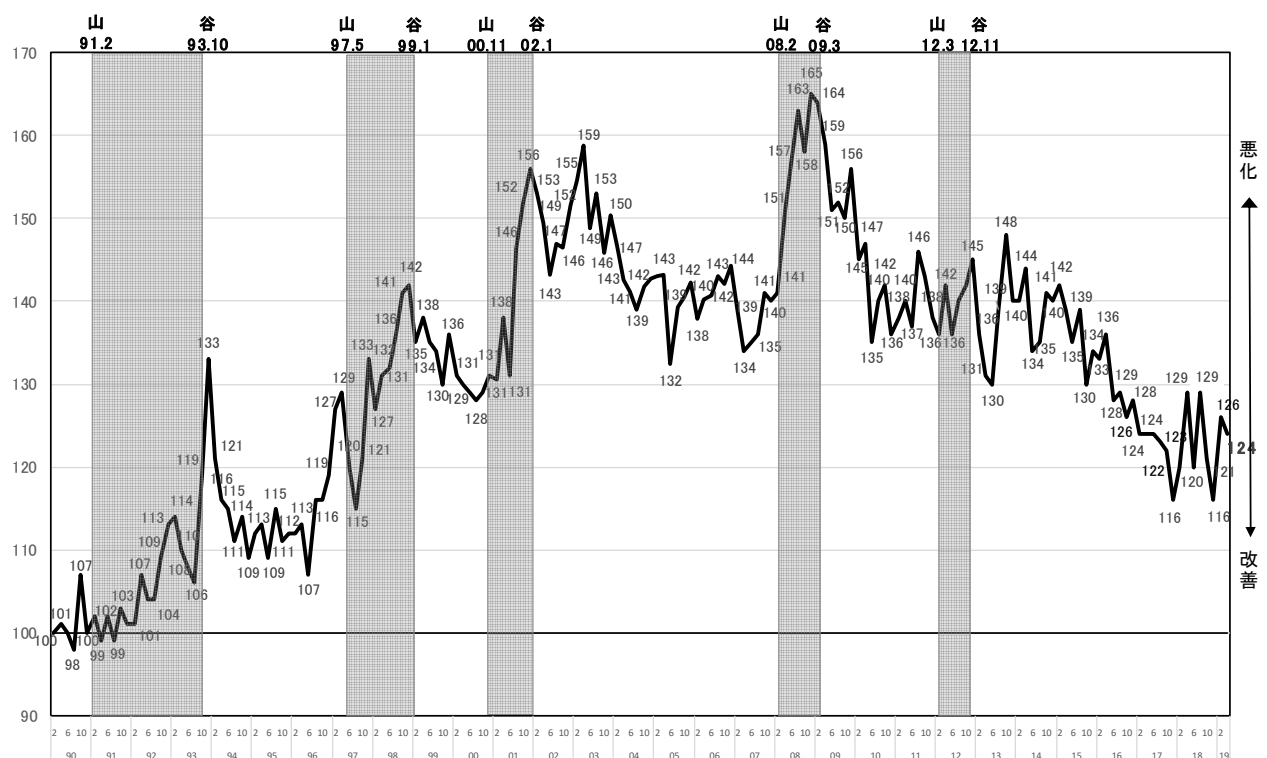
消費者による今後1年間の見通し判断を調査したCSI(4月調査)によれば、

2月調査で大きく後退していた景気見通し指数はひとまず上昇も、景況感の先行き改善は力強さに欠ける。また物価[上昇]見通しは2調査連続の増加、上昇圧力は高まり、8割近くに達している。他方で、2月に反転増加となっていた失業[不安]見通しは小幅に減少、雇用の見通しは落ち着きを取り戻し、緩やかな持ち直し基調にあった収入の先行きは足踏みがみられる。2月に大きく後退した消費者心理は一服し、ほぼ横ばいも強含みではあるが、不安定な状態を脱するには至らず、依然、見通しのつかない状況が続いている。

《概況》

消費者の景気、雇用、収入、物価等に対する見通しの変化を反映した消費者心理の指標である生活不安度指数は、4月は124となり、前回2月(126)から2ポイントの低下、ほぼ横ばいも強含みである。この1年は8月に129まで上昇も前々回12月に116まで低下、持ち直し方向であったが、前回2月にかなり上昇、3調査ぶりの後退で不安定さが残っていた。

図表 生活不安度指数の推移



➤ **生活不安度指数**のもととなる**今後 1 年間の暮らし向きの見通し**は、**[良くなる]9.4%、[変わらない]56.8%、[悪くなる]25.7%**であった。前回 2 月調査と比べると、[良くなる]は僅かな増加、2 調査ぶりのプラスも 1 割には満たなかった。他方、[悪くなる]はほぼ横ばいで、2 調査続けておおよそ 4 人に 1 人を占める状態が続く。また、[変わらない]はほぼ横ばいである。前回 2 月は[良くなる][悪くなる]の両側で悪化していた消費者の暮らし向き見通しだが、4 月はほぼ横ばいも改善方向を示している。

➤ **先行きの景況感**は、**[良くなる]13.5%、[変わらない]30.5%、[悪くなる]42.4%**となった。2 月と比べて、[良くなる]は僅かに増加して、前々回 12 月の水準を回復した。他方で、[悪くなる]は僅かに減少し、3 調査ぶりのマイナスである。なお、[変わらない]も 4 調査連続のマイナスである。消費者の先行き景況感は、[良くなる][悪くなる]両側で小幅ながら改善が示されている。

この回答割合を指数化した **4 月の国内景気見通し指数は 56** で、一気に後退の進んだ前回 2 月の 47 から上昇、回復している。ただ 17 年以降でみると、依然として 2 番目に低い水準である。

雇用(失業不安)の先行き見通しでは、**[不安]と答えた人は 55.2%、[不安なし]と答えた人は 41.1%**であった。2 月調査と比べると、[不安]は僅かに減少し、2 調査ぶりのマイナスとなっている。一方で、前回 5 調査ぶりの減少に転じていた[不安なし]は僅かに増加、4 割台を回復している。4 月はいずれも小幅ながら[不安]の減少、[不安なし]の増加を示し、両方向で改善が認められる。

収入の先行き見通しをみると、**[増える]人は 12.8%、[変わらない]人は 52.3%、[減る]人は 26.5%**であった。2 月と比べると、[増える]はほぼ横ばいも僅かに縮小し、反対の[減る]はほぼ横ばい僅かに拡大である。また、[変わらない]はほぼ横ばいで、18 年 6 月以降 6 調査にわたり 5 割を上回り続けている。前々回 12 月までは緩やかな持ち直しの動きにあったが、19 年に入ってから回復にもたつきが見られる。

物価の先行き見通しでは、**[上昇]は 77.6%、[変わらない]は 12.3%、[下落]は 1.5%**であった。2 月と比べて、[上昇]はかなり増加、16 年 4 月以来 3 年ぶりに 7 割を上回り、また 15 年 4 月以来の 8 割の水準も視野に入るまで拡大している。一方、[下落]はほぼ横ばい、17 年 4 月以降 2%を下回る状況が続く。また、[変わらない]は 2 月に続き僅かに減少がみられる。消費者の物価見通しは、2 月に上昇気配はみてとれたが、4 月はさらに上昇圧力の高まりが認められる。

➤ 今後 1 年間で商品等を購入するのに『良い時』か『悪い時』かについて尋ねた **4 月の購買態度指数**は、2 月と比べて、「**不動産**」(96→85)と「**自動車**」(100→90)は下げ幅が 10%を超えて大きく低下。「**耐久財**」(108→100)は 3 調査連続の低下となり、『良い時』と『悪い時』のバランスする状態まで後退。

【有効回収数等】

	有効回収票	調査期間
2019 年 4 月調査 (18 歳～79 歳)	1, 154	4 月 3 日～4 月 15 日